

令和六年度鹿屋体育大学卒業証書及び 学位記授与式 学長告辞

鹿屋体育大学体育学部卒業生及び大学院
体育学研究科修了生の皆さん、本日ここに、
卒業証書授与式および学位記授与式を迎え
られましたことを、心からお喜び申し上げます。
また、本日まで、ご子息、ご息女を温か
く見守り、ご支援を惜しまれなかった、保護
者の方々をはじめ、関係各位の皆様方に心か
らお祝い申し上げます。

本日、卒業生、修了生のみなさんが手にす
る卒業証書・学位記は、スポーツ・武道及び体
育・健康づくりを指導し、普及するために必
要な知識と実践能力を身に付けていること
を示す証です。そして同時に、卒業証書・学
位記には、君達が国内外において、スポー
ツや武道の価値を伝え、振興する担い手へと成
長することへの、我々教職員一同の期待が込
められていることを忘れないでください。

スポーツや武道の普及・振興には、それを
準備し運営するための経費や施設設備など
の物的環境を整える必要があることはいま
でもありません。また、近年の情報通信技術
の進歩は、国民のスポーツや健康づくりへの関
わり方に大きな変化をもたらしています。そ
の変化は、科学技術の進歩に伴い、今後、よ
り一層加速していくことでしょう。しかし、ど
のような時代であれ、また、科学技術が如何
に進歩しようとも、スポーツ・武道及び体育・
健康づくりに対する社会的評価は、それら
に直接関わる人、一人一人の品位、教養とし
て倫理観によつて大きく左右されることを決
して忘れないでください。

学部生の皆さんにとつて、本学の卒業は、
学生アスリートからの卒業を意味します。こ
の鹿屋の地で、蒼天の下、自らを鍛え限界に
チャレンジした日々の思い出は、君達一人一
人にとつてかけがえのない宝であり、この先の
人生において、決して色褪せることはないでし
よう。

四月以降、皆さんは新たな挑戦をスタート
することになります。是非、本学での学びを
生かし、皆さん一人一人、先ずは心身ともに

健康で充実した日々を過ごしてください。そ
して、社会人として、時代に即した倫理観と
社会性を持ち、スポーツや武道を普及し、振
興するリーダーとしての役割を担っていただ
けることを切に希望します。

最後に、本日、令和六年度卒業証書授与
式及び学位記授与式を挙行するにあたり、
ご来賓の方々並びに保護者の皆様方のご列
席を賜りましたことに厚く御礼申し上げ、令
和六年度卒業生及び修了生を祝う告辞とし
ます。

令和七年三月二十四日

国立大学法人 鹿屋体育大学学長

金久 博昭